

# 庭カフェ Kashinoki

## 遠藤 忍さんに聞く



「庭カフェ Kashinoki」の情報等はInstagramでチェック!!



KASHINOKI2025

1974年生まれの喜多方市(旧山都町)出身。夫、2人の子どもの4人家族。  
昨年4月にオープンした庭カフェ Kashinokiを経営。

それまでの仕事から、10年来の希望であつたカフェの経営という新たなステージに踏み出したその人物像に迫る。

お仕事について聞かせてください

ど、人とのご縁に感謝し、大切にしていきたいです。

昨年の4月25日にオープンした庭カフェ Kashinokiを経営しています。

店名のKashinokiは家族の頭文字を組み合わせたものであり、息子が考へてくれたものです。

男女共同参画社会の形成が図られていないことによる苦労を教えてください

安らげる時間が明日への活力につながると思いますので、疲れた方に癒しの場所を提供していきたいです。

現在の仕事を始めたきっかけを教えてください

前職は自動車ディーラーに24年勤務しましたが、人に関わる接客や新しい企画を考えることが大好きでしたので、夫や自分の両親が元気な今、生まれ育った地元で両親の助けを得ながら、自分の可能性を試したいと思い、カフェをオープンしました。

仕事やプライベートで大切にしていることを教えてください

「自分の人生に関わってくれた方々を大切にす  
る」ということです。人は一人で生きていくことはできないので、両親、家族今までお世話になつた方、新しく出会うお客様な  
ど

今後の抱負を教えてください

定年を待たずに退職し、自分の夢を叶えさせていただけた以上、お世話になつた方々へ恩返しできるよう、「あの時決断して良かったね」と言つていただけるよう、自分自身を成長させていきたいです。

これから社会に必要と思われることを教えてください

一人ではできないことを、誰かに無理せずに協力を仰ぎながら、持続可能な社会になつてほしいと思います。

誰かの我慢の上に成り立つ社会でなく、共に手をとりながら歩んでいける社会であります。

男女共同参画社会づくりに向けて取り組んでいることを教えてください

お客様の中には、休日に子どもをパートナーに任せ、リフレッシュにご来店される方がいます。

多くのご家庭がパートナーと協力しながら仕事や子育てをされていますので、そんな方たちにとつての癒しの場になればと考えています。

